

【岡山県内初のソフトボール専用球場に】 HIRAKINライズ球場全面リニューアルのお知らせ

平林金属株式会社(本社:岡山県岡山市北区、代表取締役社長:平林 実)は、自社球場「HIRAKIN ライズ球場」(岡山市北区御津)の全面リニューアルを実施いたします。

「HIRAKIN ライズ球場」は、当社ソフトボール部の本拠地として 2001 年に開設され、2014 年の改修を経て多くの選手たちに親しまれてきました。今回のリニューアルは、約 11 年ぶりの大規模改修となり、岡山県内初のソフトボール専用球場として新たに整備されます。

本工事では、環境負荷低減を目的としてミズノ株式会社が開発した人工芝「MS CRAFT BASEBALL TURF・V」を外野エリアに採用。この人工芝は、環境省の環境技術実証事業(ETV 事業)で環境保全効果等が実証されており、マイクロプラスチックの流出抑制をはじめ、茶殻を配合した充填材を使用するなど徹底した環境配慮型の設計・施工となっています(別紙参照)。同人工芝は埼玉西武ライオンズの本拠地「ベルーナドーム」にも採用されています。また、LED 電光掲示板、観戦スタンドの整備に加え、屋内練習場や陸上部用ウレタン舗装スペースも新設される予定です。

2025 年に着工したリニューアル工事は、2 期に分けて進行し、同年 12 月ごろには球場エリアの完成を予定しており、2026 年初頭には屋内練習場を含む全施設のリニューアルが完了する見込みです。

本リニューアルにより、隣接するトレーニングセンター「HIRAKIN RISE BASE」とあわせて、より付加価値の高い総合スポーツゾーンとしての発展を目指してまいります。また、2026 年の日本ソフトボールリーグ開催の誘致にも取り組み、地域の皆さまにソフトボール観戦の機会を提供できる施設づくりを進めてまいります。

【HIRAKIN ライズ球場 リニューアル詳細】

所 在 地：岡山県岡山市北区御津鹿瀬 543-1

グラウンド：両翼 76.2m、中堅 76.2m／人工芝：MS CRAFT BASEBALL TURF・V／敷地面積：13,234 m²

主 な 施 設：電光掲示板、観戦スタンド（約 1,000 席）、屋内練習場（360 m²）、陸上用ウレタン舗装エリア

総 工 費：約 8 億円／施工業者：ミズノ株式会社



完成イメージ

【お問い合わせ】 平林金属株式会社 岡山市北区下中野 347-104

TEL:080-8984-5925 FAX:086-246-1100 Mail:yu-yamamoto@hirakin.co.jp 担当:山本